

宇治市歴史資料館

年報

令和4年度

2022





令和4年度特別展「山地、平野、川とともに池 一字治のくらしと空間」展示風景

目次

1 組織と施設

組織と事務分掌	2
あゆみ	2
施設の概要	4

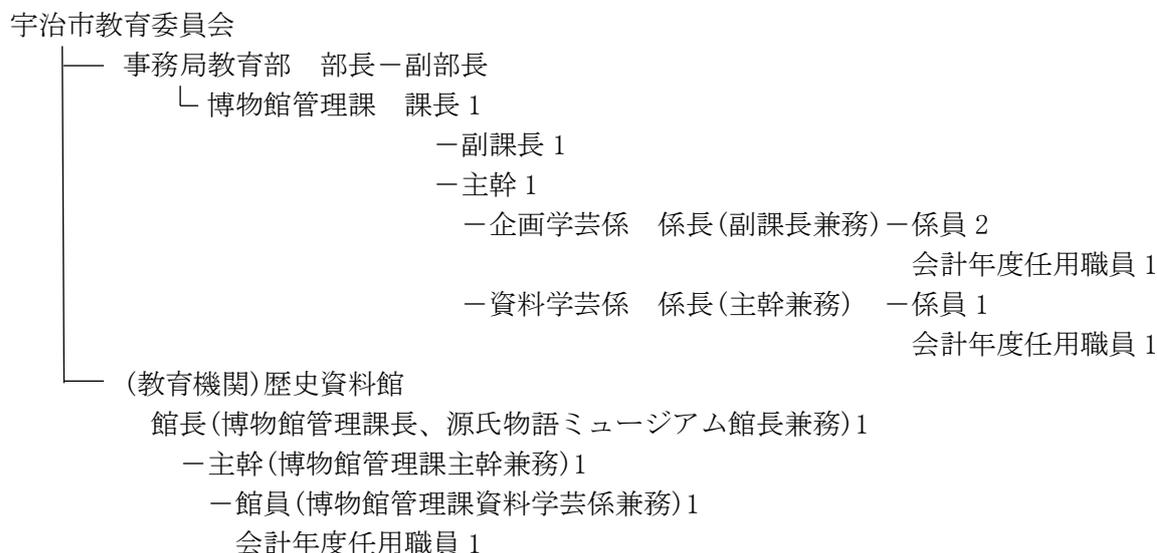
2 事業報告

調査・研究事業	5
展示事業	5
教育・普及事業	23
出版事業	25
保存事業	25
所蔵資料の概要	26
受贈図書	27
利用状況	30

1 組織と施設

組織と事務分掌

■組織



■事務分掌(宇治市歴史資料館規則より)

- 1 公印の管理に関すること。
- 2 文書の收受及び発送に関すること。
- 3 予算及び決算等に関すること。
- 4 入館者の受付及び入館料等の出納に関すること。
- 5 その他資料館の管理及び運営に関すること。

あゆみ

■：歴史資料館関係

□：歴史まちづくり推進課(文化財保護係)関係

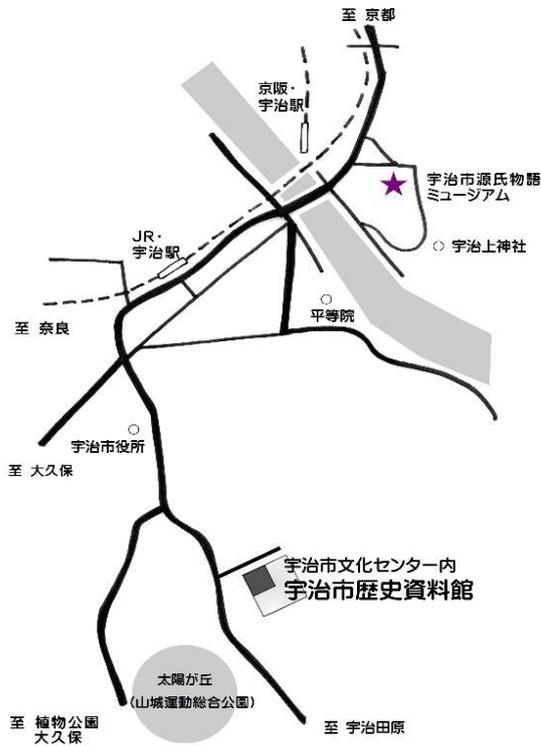
○：源氏物語ミュージアム関係

- 昭和 39 年(1964) 5 月 □京都府教育委員会、坊主山 2 号古墳の発掘調査を行う(市内初の本格的発掘調査)、これ以降、府教委や調査委員会などにより発掘調査が行われる
- 昭和 43 年(1968) 4 月 □「宇治市文化財保護委員会条例」制定
- 昭和 44 年(1969) 4 月 □「宇治市文化財指定条例」制定
- 昭和 45 年(1970) 1 月 ■市長公室企画広報課内に市史担当主幹を配置
- 7 月 ■宇治市史編さん委員会設置
- 10 月 ■市史編さん室設置、専門職員を配置
- 昭和 48 年(1973) 1 月 ■『宇治市史』第 1 巻刊行
- 昭和 50 年(1975) 12 月 □「宇治市文化財保護事業補助金交付要綱」制定
- 昭和 51 年(1976) ■この年から翌年にかけて、市議会で市史編集責任者林屋辰三郎・藤岡謙二郎氏、文化財愛護協会から資料館建設の請願が相次いで採択される

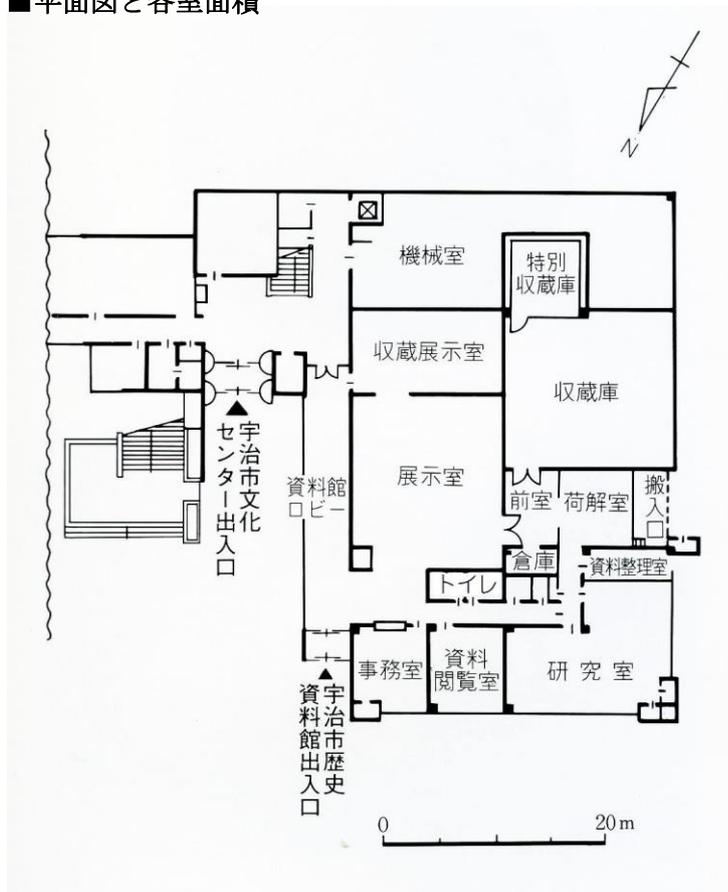
- 昭和 56 年(1981) 3 月 ■市制施行 30 年を記念し『宇治市史』第 6 巻刊行、市史完結
 4 月 ■市史編さん室、事業の終了にともない歴史資料室となる
社会教育課社会教育係に文化財専門職員を配置(嘱託、同 58 年正職員化)
 9 月 ■宇治市民文化センター(仮称)内で、歴史資料館の建設を決定
- 昭和 57 年(1982) 11 月 『宇治市埋蔵文化財発掘調査概報第 1 集』刊行
- 昭和 58 年(1983) 8 月 ■『宇治市史年表』刊行
- 昭和 59 年(1984) 7 月 ■「宇治市歴史資料館条例」制定(同年 10 月施行)
 10 月 ■企画管理部歴史資料室を廃し、教育委員会歴史資料館を設置
 11 月 ■宇治市歴史資料館開館
- 昭和 60 年(1985) 3 月 第 1 回発掘成果報告会開催
 4 月 ■第 1 回特別展「宇治茶」開催
- 昭和 61 年(1986) 3 月 ■博物館法第 29 条の規定により博物館相当施設となる
- 昭和 62 年(1987) 3 月 宇治市文化財調査報告 1 『大鳳寺跡発掘調査報告』刊行
- 平成 3 年(1991) 10 月 ■市制施行 40 周年記念特別展「源氏物語の世界」開催
 11 月 ○ふるさと創生事業による「紫式部文学賞」「紫式部市民文化賞」の第 1 回授賞式を開催 これ以降源氏物語をテーマとした街づくりを展開、その核となる施設として「源氏物語ミュージアム」の建設を構想
- 平成 4 年(1992) 3 月 市制施行 40 周年記念古代史シンポジウム「うばわれた王権 継体王朝の謎」開催
- 平成 5 年(1993) 4 月 社会教育課に文化財保護係を設置(文化係は市民部文化観光課へ移管)
- 平成 6 年(1994) 2 月 宇治上神社・平等院等「古都京都の文化財」として世界遺産に登録
- 平成 7 年(1995) 4 月 ○企画管理部源氏物語ミュージアム準備室を設置
- 平成 8 年(1996) 12 月 ■文化財保護法第 53 条に基づく公開承認施設となる(平成 23 年 12 月まで 3 期 15 年)
- 平成 10 年(1998) 3 月 ○「宇治市源氏物語ミュージアム条例」制定(同年 11 月施行)
 4 月 文化財保護係を社会教育課(同月より生涯学習課に名称変更)から歴史資料館へ移管
 ■○源氏物語ミュージアム準備室を教育委員会に移管
 11 月 ○宇治市源氏物語ミュージアム開館
- 平成 13 年(2001) 10 月 ■市制施行 50 周年記念特別展「世界遺産と暮らす街 宇治の名宝」開催
- 平成 20 年(2008) 9 月 ■○源氏物語ミュージアム、フレッシュアップオープン それに併せて、歴史資料館は、源氏物語ミュージアムにおいて企画展「写し伝える美—陽明文庫の源氏物語」を開催し、源氏物語千年紀記念誌『王朝のみやび、ふたたび 近衛家と宇治』を刊行する
- 平成 21 年(2009) 4 月 文化財保護係を都市整備部歴史まちづくり推進課へ移管
- 平成 30 年(2018) 9 月 ○源氏物語ミュージアム、リニューアルオープン
- 平成 31 年(2019) 4 月 ○源氏物語ミュージアム、新作アニメ「GENJI FANTASY ネコが光源氏に恋をした」を公開
- 令和 2 年(2020) 4 月 ■○より効果的・効率的な博物館運営を推進するため、博物館管理課(企画学芸係・資料学芸係)を新設する
- 令和 3 年(2021) 6 月 ■○宇治市歴史資料館に常設展示を開設
- 令和 4 年(2022) 3 月 ■宇治市歴史資料館所蔵「宇治茶の生産・販売用具」397 点(生産用具 286 点・販売用具 111 点)が国登録有形民俗文化財に登録

施設の概要

■所在地 宇治市折居台1丁目1番地 宇治市文化センター内



■平面図と各室面積



展示室	190.95
収蔵展示室	93.61
収蔵庫	183.32
特別収蔵庫	48.64
資料閲覧室	48.84
事務室	46.91
研究室	129.81
資料整理室	19.75
ロビー	107.51
その他	209.44
小計	<u>1,078.78 m²</u>
共用部分(※)	188.63
合計	<u>1,267.41 m²</u>

(※) 公民館・図書館等との共用部分

2 事業報告

令和4年度は、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じ、収容率等に配慮しながら各事業を実施した。

調査・研究事業

■資料の調査・収集

特別展「山地、平野、川とともに池—宇治のくらしと空間—」の開催のため、関係する資料などの調査・収集を行い、特別展図録を刊行した。また収蔵資料の活用をはかるため、『収蔵資料調査報告書 25 吉田初三郎関係資料 下』を作成・刊行した。順次、宇治関係資料の調査・収集に努めている。

展示事業

宇治市歴史資料館は、昭和59年(1984)の開館以来、『宇治市史』編纂における歴史学と地理学の協同という基本方針を受け継ぎながら、市域の歴史と文化を知る上で欠かせない歴史資料の収集・保存に努めている。令和3年度からは、これら収蔵資料を活用した常設展示を中心としながら、併せて収蔵展示室で企画展を開催している。

なお、特別展は、源氏物語ミュージアムとの総合的な博物館運営による相乗効果を目指し、歴史資料館特別展と源氏物語ミュージアム特別企画展を隔年交互開催することとし、令和4年度は、歴史資料館において特別展を開催した。

※以下、特に記載のない資料は当館所蔵。点数を示さないものは1点。

※国登録有形民俗文化財「宇治茶の生産・販売用具」の資料については、登録の名称で記載した。

特別展

山地、平野、川とともに池
—宇治のくらしと空間—

令和4年9月17日～11月27日(59日間)

宇治市域には、東部に山地、中央部に平野があり、宇治川が貫流している。そして、かつては西部の小倉、伊勢田などと接して巨椋池があった。それぞれの地域では、その地理的環境に即して、林業や製茶、稲作、漁業などが生業とされてきた。このように宇治市は、同一地域にあって、山地、平野、水辺という異なる環境下で生活が営まれていたという特徴がある。

本展では、宇治市域の多様な生活空間に焦点をあて、主に江戸時代以降の古文書や古地図、さらに民具、写真などによって、それぞれの地域の様相や人びとの営みを紹介した。



[展示構成と展示資料]

資料 123 点 パネル 37 点

■山地のくらし

資料 20 点 パネル 2 点

マエビキ(前挽鋸)	昭和時代	
ノコギリ(鋸)3	昭和時代	
セオイバシゴ(背負梯子)2	昭和時代	
カンゴ(籠)2	昭和時代	
テンビンボウ(天秤棒)	昭和時代	
西笠取村絵図	明治3年(1870)	
仙郷山争論絵図	宝暦5年(1755)	
白川村絵図	江戸時代	
東笠取村岡坂与五郎 彦五郎売券写	天正19年(1591)	
乍恐奉願上候口上書(年貢減免)	弘化4年(1847)	個人蔵
乍恐奉願上候口上書(猪害につき年貢減免)	安政4年(1857)	個人蔵
西笠取村地頭所名寄并高付状	嘉永元年(1848)	
東笠取村宗門人別御改帳	明和9年(1772)	個人蔵
営業売上高届書綴	明治17年(1884)	
白川村検地帳写	慶長16年(1611)	
拾遺都名所図会	天明7年(1787)	



○パネル

東笠取・西笠取・池尾の風景
白川・志津川の風景

昭和時代
昭和時代

■平野の暮らし

資料 48 点 パネル 8 点

宇治郷検地帳写	慶長 16 年 (1611)	
乙方村検地帳写	慶長 16 年 (1611)	
三仲ヶ間茶師年行事願状写	江戸時代	個人蔵
茶師仲ヶ間願書留写	元文 2 年 (1737)	個人蔵
兎道亀絵図	明治時代	
製茶新説	明治 6 年 (1873)	
日本山海名物図会 2	宝暦 4 年 (1754)	
大日本物産図会 2	明治時代	
覆下菌茶摘み絵はがき 7	明治～大正時代	
製茶風景絵はがき 9	明治～大正時代	
大和田村村定帳	嘉永 2 年 (1849)	個人蔵
新池諸式定帳	文政 6 年 (1823)	個人蔵
槇島村明細帳写	嘉永 4 年 (1851)	個人蔵
槇島村免状	元禄 4 年 (1691)	宇治上神社蔵
伊勢田村検地帳写	宝暦 13 年 (1763)	
新田村検地帳	延宝 7 年 (1679)	
広野村・伊勢田村境界争論絵図	安永 9 年 (1780)	
伊勢田・新田・安田村絵図	江戸時代	

アナツキ(穴突き)

チャツミカゴ(茶摘み籠)

セイロ(蒸籠)

ジョタンノワク(助炭の枠)

ガンブリ

ボテ 2

ヨリイタ(撰り板)

チャヨリバシ(茶撰箸)

トオシ(篩)

ミ(箕)2

ジョウゴ(漏斗)

茶壺

以上 14 点 国登録有形民俗文化財



○パネル

宇治の製茶図 5

茶摘み、蒸し、乾燥、精撰、茶の梱包と発送

宇治郷総絵図 ※宇治市指定文化財

五ヶ庄村壬申地券地引絵図

林村・伊勢田村・佐古村争論絵図

明治時代

公益社団法人京都府茶業会議所蔵

江戸時代

明治 6 年 (1873)

明和 8 年 (1771)

巨椋池開墾国営工事要覧	昭和時代	
巨椋池開墾国営工事事務所作業日誌 4	昭和時代	
巨椋池開墾並沿岸耕地改良事業完成図(巨椋池干拓事業要覧)	昭和時代	
巨椋池干拓完成之図	昭和 16 年(1941)	
巨椋池土地改良区旧事務所庁舎図面 4	昭和時代	
納屋詳細及姿・立面図、基礎伏・一階天井見上・二階天井見上図、 門及生垣・自転車置場・井戸タンク詳細図、巨椋池整理組合事務所電灯給水工事図		

カラスキ 2(長床犁、改良犁)	タゲタ(田下駄)2	センゴクトオシ(千石通)
マグワ(馬鋤)	クサトリキ(草取機)	センバ(千歯)
クラ(鞍)	タブネ(田舟)	スイシャ(水車)
タウエワク(田植杵)2	トウミ(唐箕)	以上 14 点 昭和時代



○パネル

巨椋池航空写真	昭和 7 年(1932)	巨椋池土地改良区蔵
巨椋池干拓起工式歓迎門於向島校	昭和 8 年(1933)	巨椋池土地改良区蔵
排水機場工事風景	昭和時代	巨椋池土地改良区蔵
巨椋池干拓竣工式場の小倉国民学校(現宇治市立小倉小学校)に向かう井野農林大臣ら	昭和 16 年(1941)	巨椋池土地改良区蔵
巨椋池周辺の地形 2	明治～昭和時代	
干拓前、干拓後		
巨椋池干拓田	昭和 29 年(1954)	
巨椋池干拓田の牛を利用した代掻き	昭和 29 年(1954)	
干拓田での田植え	昭和時代	
巨椋池干拓田の米の刈入れ風景	昭和 29 年(1954)	
排水機場工事風景 4	昭和時代	巨椋池土地改良区蔵
排水機場基礎工事杭打作業、排水場鉄筋組立、完成したる排水機場全景、排水機場内ポンプ据付完了の状況		
巨椋池干拓竣工式風景 4	昭和 16 年(1941)	巨椋池土地改良区蔵
井野農林大臣竣工式会場到着、竣工式受付実況、池本組合長玉串奉典、池本組合長式辞		

仲間覚	元文 3 年(1738)	個人蔵
木津川・宇治川筋絵図	明治時代	個人蔵

小倉村・宇治郷入組絵図	明治時代	
乍恐御訴訟申上候(漁場争論)	正徳4年(1714)	個人蔵
三ヶ郷申談之事	天保9年(1838)	個人蔵
株仲ヶ間解放勝手漁業停止につき	天保13年(1842)	個人蔵
近畿地方パノラマ絵図(再版)	大正13年(1924)	
奈良電気沿線名所図会	昭和3年(1928)	
宇治名勝御案内附宇治川ライン	昭和5年(1930)	
宇治川兩岸一覽2	文久3年(1863)	
都名所図会2	安永9年(1780)	
宇治郷周辺絵図	江戸時代	

ウグイ ※復元	ユオケ(魚桶)	ビンモンドリ2
トアミ(投網)	ス(簀)	アンモンドリ
マエガキ2	ジョウダテモンドリ	以上16点 昭和初期
ジャコイカキ ※復元	ウナギモンドリ2	
タモ(攪網)	ドジョウモンドリ2	

○パネル

大池漁業争論絵図写	享保2年(1717)	久御山町教育委員会蔵
大池漁業争論裁許絵図写	文政8年(1825)	個人蔵
近畿地方パノラマ地図2	大正13年(1924)	
巨椋池での蓮見	昭和初期	
投網を打つ	昭和初期	個人蔵
コイヤフナをユオケに移す	昭和初期	個人蔵
エリ漁の風景	昭和初期	個人蔵
浸木漁の風景	昭和初期	個人蔵



企画展

国登録有形民俗文化財登録記念
宇治茶の生産・販売用具

令和4年4月16日～6月19日(56日間)

[臨時開館 4月29日、5月3日～5日]

宇治市歴史資料館は、昭和59年(1984)の開館以来、本市を代表する主要産業のひとつである宇治茶に関する資料の収集に努めてきた。その中でも製茶に関する道具類が、令和4年3月に国登録有形民俗文化財「宇治茶の生産・販売用具」として397点(生産用具286点、販売用具111点)が登録された。

これを記念して本企画展では、宇治茶の生産・販売用具を中心に、宇治茶の歴史や製法について紹介した。

[展示構成と展示資料]

資料 3,342 点 パネル 14 点

△印：国登録有形民俗文化財でない資料

■国登録有形民俗文化財 宇治茶の生産・販売用具【生産用具・栽培・茶摘・精撰】 資料 3,218 点
パネル 3 点

- | | | |
|--------------|-------------|-----------------|
| オケ(桶)2・担い棒 | ハンチャ | チギ(千木)とフンドウ(分銅) |
| ヒシヤク(柄杓) | マエダリ(前垂) | 木箱(茶摘み札入れ) |
| アナツキ(穴突き) | テホイ(手覆) | チャツミフダ(茶摘み札) |
| オイトリガマ(覆取鎌) | バッチョガサ(笠) | 3,200 |
| チャツミカゴ(茶摘み籠) | 看板「進献御茶採取畑」 | トオシ(篩)2 |
| 着物 | メカケカゴ(目掛け籠) | |



○パネル

明治から大正期の絵はがきより 3

覆いのある碾茶園の茶摘み 2、煎茶園の茶摘み、摘んだ茶の重さをはかっています

■国登録有形民俗文化財 宇治茶の生産・販売用具【販売用具・商業、計算計量ほか】 資料 84 点
パネル 3 点

- | | | |
|----------|--------|--------------|
| 帳場格子 | 金銭判取帳 | フンドウ(分銅) |
| 机 | 帳簿 | ソロバン(算盤) |
| 前掛け | 茶筒 | 印判「正喜撰」ほか 71 |
| 着物(ハッピー) | 茶櫃 | 阪部卯之助茶舗引札△ |
| 引き出し | チギ(千木) | |



○パネル

明治から大正期の絵はがきより 3

お茶の葉を蒸します、焙炉で葉を乾燥させます、撰り板の上で茶を撰りわけます

■お茶の歴史資料 明治・大正・昭和 以下すべて△ 資料 40 点 パネル 8 点

宇治の製茶図 4	明治期	公益社団法人京都府茶業会議所蔵 京都府暫定登録文化財
大日本物産図会 宇治茶製之図	明治 10 年(1877)以降	
皇国製茶図会 汽船海外出帆之図ほか	明治 18 年(1885)	
THE ILLUSTRATED LONDON NEWS	明治 7 年(1874)	
第二回製茶共進会陳列品茶鑑品(ポスター)	明治 16 年(1883)	
久世郡茶業組合賃金定	明治 27 年(1894)	
ちきりや引札	明治期	
山本嘉兵衛引札	大正 4 年(1915)	
製茶取締規則 京都府茶業研究所	昭和 11 年(1936)	
昭和十四年度機械製茶設備利用成績	昭和 15 年(1940)	
宇治茶ポスター原版(推定)	明治時代～昭和初期	
宇治茶ポスター 社団法人京都府茶業協会		
茶の木人形 4(岡村樂山作、藤井樂山作 3)		
絵はがき「京の茶」 4	大正 14 年(1925)	
宇治チーインガム	昭和 6 年(1931)	
宇治茶宣伝用絵はがき	昭和初期	
絵はがき「宇治茶」 4	昭和前期	
慰問用茶ラベル 6		
宣伝用マッチ箱		
京都府の茶業 京都府経済部生糸茶業課	昭和 29 年(1954)	
お茶づくりのすべて 京都府茶業協会	昭和 32 年(1957)	
茶菌の新植 京都府経済部農務課	昭和 24 年(1949)	
宇治茶の取引と問題点 京都府立産業能率研究所	昭和 33 年(1958)	

○パネル

空中写真に見る茶園 4	昭和 36 年(1961)
六地蔵・木幡、五ヶ庄・菟道、小倉・伊勢田、宇治・白川 茶園を背に稲の刈り取り 木幡御園	昭和 30 年(1955)
源氏物語ミュージアム北東の斜面にあった茶園	昭和 28 年(1953)
小倉町茶摘み風景	昭和 30 年(1955)
宇治川左岸現在の観光センター付近にあった茶園	昭和 30 年(1955)

企画展	戦争遺品展 戦時下の暮らし	令和4年7月2日～9月4日 (55日間)
-----	---------------	----------------------

今年で戦後 77 年。戦争を体験した人たちが少なくなり、当時の記憶を語り継ぐことが難しくなっている。しかし、当時の資料からは、戦時下の社会状況と、その中で生きる人びとの暮らしの一端を読み取ることができる。

本展では、宇治市平和都市推進協議会に寄贈された戦争遺品及び当館所蔵の資料により、戦時下の人びとがどのような生活を送っていたのか、新たに収集した雑誌やポスターなどとともに紹介した。

共催：宇治市平和都市推進協議会

[展示構成と展示資料]

資料 90 点 パネル 11 点

◇印：宇治市平和都市推進協議会蔵

■戦時下のくらし

資料 30 点 パネル 2 点

- 火工章入り食器 3
- 家庭用塩購入票
- 家庭用魚類購入票
- 家庭用砂糖・マッチ購入票
- 家庭用品購入通帳
- 旧紙幣 日本銀行券 拾銭
- 旧紙幣 日本政府紙幣 五拾銭
- 日本銀行兌換券 五円
- 日本銀行兌換券 拾円
- 日本銀行券 百円
- 旧硬貨 五円 2
- 旧硬貨 五拾銭
- 旧硬貨 五銭 2

- ◇貯金箱「報国貯金」
- ◇貯金箱「事変記念興亜奉公百億貯金」
大日本帝国政府支那事変
行賞賜金国庫債券 参百円
割増金附特別報国債券 第四回 金壹円
隣組パズル
- ◇隣組かるた
- ◇灯火管制用電球 2
防空頭巾
種甘藷を貯えよ(ポスター)
- ◇包装よして風呂敷活かしませう(ポスター)
- ◇旗は日の丸値は丸公(ポスター)
陸軍省の碑

○パネル

航空写真 木幡・五ヶ庄周辺

昭和 21 年(1946)7 月 24 日

航空写真 伊勢田町・大久保町周辺

昭和 23 年(1948)3 月 30 日



京都新聞 昭和 20 年 6 月 6 日号

◇海軍

昭和 19 年 5 月創刊号 昭和 19 年 7 月第 3 号

◇若桜

昭和 19 年 5 月創刊号 昭和 19 年 6 月第 2 号

◇絵物語我等ノ陸海軍

◇支那事変大画報

ボクラノ空ダ(ポスター)

◇絵本 タノシクアソベ少国民

◇講談社の絵本 国民学校タノシイ一年生

ダイニガクキ ダイ三ガクキ

◇ヨイコドモグワンバレ双六

◇へいたいさん双六

◇写真週報

昭和 17 年 5 月 20 日発行 昭和 18 年 7 月 21 日発行 昭和 18 年 12 月 8 日発行

昭和 18 年 6 月 30 日発行 昭和 18 年 11 月 24 日発行

◇主婦之友

昭和 17 年 12 月号 昭和 19 年 3 月号 昭和 21 年 1 月号

昭和 18 年 8 月号 昭和 20 年 1 月号 昭和 21 年 9 月号

昭和 19 年 1 月号 昭和 20 年 8 月号

◇婦人画報(戦時女性)

昭和 14 年夏の号 昭和 19 年 6 月号

昭和 17 年 11 月号 昭和 19 年 10 月号

◇婦人倶楽部 昭和 18 年 9 月号

◇日本婦人 昭和 18 年 2 月号



◇少年倶楽部

昭和 17 年 8 月号 昭和 20 年 5・6 月号 昭和 20 年 10 月号

昭和 20 年 1 月号 昭和 20 年 7 月号

◇少女倶楽部

昭和 17 年 7 月号 昭和 18 年 2 月号 昭和 19 年 11 月号

◇少女の友

昭和 15 年 1 月号 昭和 19 年 3 月号 昭和 24 年 1 月号

昭和 16 年 1 月号 昭和 22 年 4 月号

◇セウガク一年生 昭和 13 年 3 月号

◇セウガク二年生 昭和 13 年 12 月号

電子レンジ
オーブングリルレンジ
やぐらコタツ一式
豆炭コタツ
電気コタツ 2

電気ストーブ 2
ガスストーブ
電気ポット
魔法瓶
エアーポット 2

電気エアーポット
販促用うちわ 9
『暮らしの手帖』 21

○パネル

航空写真 大吉山上空より西をのぞむ	昭和 47 年 (1972)
航空写真 宇治南部上空より市街地をのぞむ	平成 12 年 (2000)
電気製品カタログ 10	昭和 31 年 (1956)
火鉢を囲んで一家団欒	昭和 33 年 (1958)
宇治橋通り商店街の風景 8	
宇治橋通りを行く宇治神社神輿	昭和 29 年 (1954) 6 月
宇治橋通り商店街	昭和 30 年 (1955) 10 月
宇治橋通り商店街	昭和 30 年 (1955) 頃
宇治橋通りを行くロバのパン屋	昭和 30 年 (1955) 頃
宇治橋通りを行く大幣神事の行列	昭和 30 年 (1955) 頃
宇治橋通りの映画館	昭和 32 年 (1957)
映画館のあった宇治橋通り	昭和 40 年 (1965) 頃
宇治橋通り商店街に街路灯設置	昭和 47 年 (1972) 12 月



■コーナー展示 今から 20 年前…平成 14 年 (2002) のおもなできごと 資料 10 点
 CD2 (個人蔵) 映画パンフレット (個人蔵) 新聞記事 4
 携帯電話 (個人蔵) 『宇治市政だより』 2

企画展	発掘ものがたり宇治・2023	令和5年2月25日～4月23日 (49日間)
-----	----------------	------------------------

宇治の歴史を、1 万年前の旧石器時代の石器や縄文時代の土器から江戸時代の陶磁器まで、各時代を特徴づける発掘調査出土品で通覧し、現代の食器類に連なるよう展示した。
 本展は、発掘調査で最も多く出土する遺物である「土器」に着目したものであり、宇治市内の遺跡から出土した遺物を展示するとともに、あわせて今年度の発掘調査結果の速報展を行った。

共催：宇治市歴史まちづくり推進課

[展示構成と展示資料]

資料 172 点 パネル 30 点

■土器出現前夜

資料 3 点 パネル 1 点

ナイフ型石器	二子塚古墳下層	旧石器時代
剥片 2	二子塚古墳下層	旧石器時代

○パネル

古代宇治の主要遺跡



■器のうつりかわり

資料 66 点 パネル 9 点

1. ウジの縄文時代

石斧	寺界道遺跡	縄文時代
石の矢じり 13	寺界道遺跡	縄文時代
すり石	寺界道遺跡	縄文時代

○パネル

寺界道の縄文集落(イメージ図) 早川和子作画

2. 器のうつりかわり ～縄文土器～

縄文土器(鉢)2	寺界道遺跡	縄文時代
----------	-------	------

3. ウジの弥生時代

器のうつりかわり ～弥生土器～

弥生土器(壺)3	乙方遺跡	弥生時代
弥生土器(甕)2	乙方遺跡	弥生時代
弥生土器(甕)	神楽田遺跡	弥生時代

○パネル

乙方の弥生集落(イメージ図) 早川和子作画

4. ウジの古墳時代

三環鈴	二子山古墳	古墳時代
銅鏡(和製四葉文鏡)	二子山古墳	古墳時代

○パネル

二子塚古墳と宇治川

5. 器のうつりかわり ～土師器～

土師器(壺)	平等院旧境内遺跡	古墳時代
土師器(壺)2	宇治市街遺跡(妙楽)	古墳時代

6. 器のうつりかわり ～韓式土器～
 韓式土器(甕)3 宇治市街遺跡(妙楽) 古墳時代
 ○パネル
 瓦塚古墳の航空写真
7. 器のうつりかわり ～須恵器～
 須恵器 4 宇治市街遺跡(妙楽) 古墳時代
 須恵器(杯身)4 史跡隼上り瓦窯跡 飛鳥時代
 須恵器(杯蓋)4 史跡隼上り瓦窯跡 飛鳥時代
 須恵器(高杯)2 史跡隼上り瓦窯跡 飛鳥時代
 須恵器(台付椀) 史跡隼上り瓦窯跡 飛鳥時代
 須恵器(甕) 隼上り古墳 古墳時代
 ○パネル
 隼上り瓦窯(イメージ図) 早川和子作画
8. 宇治の飛鳥・奈良時代
 土師器(皿) 広野廃寺 奈良時代
 土師器(杯) 広野廃寺 奈良時代
 土師器(甕) 広野廃寺 奈良時代
 須恵器(杯)3 広野廃寺 奈良時代
 ○パネル
 平等院宝塔跡
9. 宇治の平安時代
 かわらけ 8 宇治代官所跡 平安時代
 土師器(台付皿) 宇治代官所跡 平安時代
 瓦器(皿)2 西浦遺跡 平安時代
 瓦器(椀) 西浦遺跡 平安時代
 かわらけ一式 宇治市街遺跡(戸ノ内) 平安時代
 ○パネル
 平等院多宝塔跡発見のかわらけ地鎮遺構
 かわらけの検出状況 2



■ 窯の技術の進歩

資料 20 点 パネル 2 点

1. 輸入陶磁器を模した器
 須恵器(杯蓋) 西浦遺跡 飛鳥～奈良時代
 須恵器(平瓶) 史跡隼上り瓦窯跡 飛鳥時代
 灰釉陶器(椀) 大鳳寺跡 平安時代
 灰釉陶器(椀) 史跡隼上り瓦窯跡 平安時代

2. 器のうつりかわり ～輸入陶磁器～

青磁(碗)	西浦遺跡	鎌倉時代
青磁(碗)2	西隼上り遺跡	鎌倉時代
○パネル		
木幡・西浦遺跡		

3. 黒色をした器

黒色土器(碗)2	史跡隼上り瓦窯跡	平安時代
瓦器(碗)	野神遺跡	鎌倉時代
瓦器(碗)	宇治市街遺跡(妙楽)	鎌倉時代
瓦器(碗)	東山遺跡	鎌倉～室町時代

4. 中世陶器(国産陶器)

中世陶器(すり鉢・信楽)2	宇治市街遺跡(壺番)	鎌倉～室町時代
中世陶器(鉢・備前)	宇治市街遺跡(壺番)	鎌倉～室町時代
かわらけ2	野神遺跡	鎌倉～室町時代
かわらけ2	宇治市街遺跡(壺番)	鎌倉～室町時代
土師器(鍋)	宇治代官所跡	鎌倉時代
○パネル		
西浦遺跡		

■陶磁器の国産化

資料 46 点 パネル 3 点

1. 宇治の江戸時代

かわらけ 30	平等院旧境内遺跡	江戸時代
国産陶器(皿)2	平等院旧境内遺跡	江戸時代
国産陶器(皿・唐津系)	平等院旧境内遺跡	江戸時代
志野向付	宇治市街遺跡(妙楽)	江戸時代
織部茶碗	宇治市街遺跡(壺番)	江戸時代
朝鮮唐津皿	宇治市街遺跡(妙楽)	江戸時代
唐津茶碗	宇治市街遺跡(妙楽)	江戸時代
唐津小皿	宇治市街遺跡(妙楽)	江戸時代

2. 磁器の国産化

中国青磁(皿)	宇治市街遺跡(壺番)	江戸時代
中国青磁(皿)	宇治市街遺跡(妙楽)	江戸時代
輸入青磁(盤)	平等院旧境内遺跡	江戸時代
中国青磁(碗)	宇治市街遺跡(壺番)	江戸時代
中国染付磁器(碗)	宇治市街遺跡(妙楽)	江戸時代
壺	平等院旧境内遺跡	江戸時代
茶壺	平等院旧境内遺跡	江戸時代
徳利	平等院旧境内遺跡	江戸時代



○パネル

平等院旧境内遺跡

宇治市街遺跡の油屋(イメージ図) 早川和子作画

器の年表

■発掘速報

資料21点 パネル15点

1. 発掘調査速報 ～瓦塚古墳～

須恵器(杯蓋)	瓦塚古墳	古墳時代
須恵器(器台)2	瓦塚古墳	古墳時代
埴輪 8	瓦塚古墳	古墳時代
ガラス玉 ※参考資料	瓦塚古墳	古墳時代
勾玉・管玉・小玉 ※参考資料	瓦塚古墳	古墳時代

○パネル

調査地位置図(瓦塚古墳)

瓦塚古墳 調査箇所配置図

濠の検出状況写真 3

掘削状況写真

2. 発掘調査速報 ～宇治市街遺跡(壺番)～

すり鉢(信楽)	宇治市街遺跡(壺番)	室町時代
すり鉢	宇治市街遺跡(壺番)	室町時代
ミニチュア土器(皿)	宇治市街遺跡(壺番)	年代不明
皿 3	宇治市街遺跡(壺番)	鎌倉～室町時代
甕(常滑)	宇治市街遺跡(壺番)	平安時代
かわらけ	宇治市街遺跡(壺番)	平安時代

○パネル

調査地位置図(宇治市街遺跡)

宇治市街遺跡 平面図

掘削状況写真 2

検出状況写真 2

発掘の様子 2

中宇治から宇治川をのぞむ

■ちょっと昔の街とくらし 昭和の「器」たち

資料 16 点

すり鉢	胡麻炒り	茶碗 2
すりこぎ	甕	鉢 4
行平	椀	かわらけ
炮烙 2	湯呑	

常設展

会期は前記企画展と同じ

宇治川は、市域の東部にある笠取、志津川、白川などの山間部から、市域の中央にある木幡、五ヶ庄、中宇治、槇島などの平野部をとおり、西部の小倉、伊勢田とかつて接していた巨椋池に流れていた。山間部では、製茶をはじめ、薪炭類を産物とした生業を営み、平野部においても、稲作や畑作のほか、製茶を兼ねていた。そして、巨椋池に接していた地域では、漁労を兼ねた生業を行っていた。

このように宇治市は、同一市域内にあって、山間、平野、水辺の生活が営まれていたという特徴を有している。

この「山間、平野、水辺」の三つの空間を柱に、多様な環境で生活してきた人々の営みに焦点をあてた常設展を令和3年6月から開設している。

[展示構成と展示資料]

資料 54 点 パネル 22 点

■中央展示

資料 12 点

- | | |
|------------|---|
| 宇治の茶づくり | チャツミカゴ(茶摘み籠)3、茶壺、ジョタンノワク(助炭の枠)、ガンブリ、アナツキ(穴突き) |
| 巨椋池の漁業 | ダマル2 |
| 巨椋池干拓と米づくり | スイシャ(水車)、タブネ(田舟)、トウミ(唐箕) |



■宇治市ができるまで

資料 6 点 パネル 5 点

- | | | |
|--------------|----------|-----------|
| オイトリガマ(覆取鎌)3 | ドジョウモンドリ | タゲタ(田下駄)2 |
|--------------|----------|-----------|

○パネル

宇治市ができるまで

東笠取・西笠取・池尾の風景
志津川・白川の風景

木幡・五ヶ庄・菟道・槇島の風景
槇島・小倉・安田・大久保の風景

■宇治の茶づくり

資料 18 点 パネル 6 点

- | | | |
|----------------|-------------|--------|
| チャツミフダ(茶摘み札)一式 | ミズオケ(水桶) | ミ(箕)2 |
| ケンズイオケ(間水桶) | サマシカゴ(冷まし籠) | トオシ(篩) |
| チャダル(茶樽) | ボテ2 | 茶櫃 |
| セイロ(蒸籠) | ヨリイタ(撰り板) | 前掛け |
| セイロノフタ(蒸籠の蓋) | ヨリイタの支え箱 | |
| セイロノハシ(蒸籠の箸) | チャヨリバシ(茶撰箸) | |

○パネル

覆下茶園での茶摘み

宇治の製茶図 5

茶摘み、蒸し、乾燥、精撰、茶の梱包と発送

公益社団法人京都府茶業会議所蔵



■巨椋池の漁業

資料 12 点 パネル 6 点

トアミ (投網)
 ウグイ ※復元
 マエガキ
 ジャコイカキ ※復元

タモ (攪網)
 ユオケ (魚桶)
 ス (簀)
 ジョウダテモンドリ

ウナギモンドリ
 ビンモンドリ 2
 アンモンドリ

○パネル

投網を打つ

昭和初期

個人蔵

干拓直前の巨椋池

昭和 7 年 (1932) 頃

巨椋池土地改良区蔵

マキ網漁の風景/マキ網とタモ/コイやフナを
 ユオケに移す/漁業の拠点となった「事務所」

昭和初期

個人蔵

エリ漁の風景

昭和初期

個人蔵

浸木漁の風景/竹で簀を編んでいる様子/巨椋
 池にかかる虹/出漁前の準備風景

昭和初期

個人蔵

浸木漁の風景

昭和初期

個人蔵



■巨椋池干拓と米づくり

資料 6 点 パネル 5 点

タウエワク (田植枠) 2
 マグワ (馬鋤)

クサトリキ (草取機) 2
 センバ (千歯)

○パネル

馬鋤で代かき

昭和 29 年 (1954) 頃

干拓田での田植え

昭和 29 年 (1954) 頃

巨椋池干拓田

昭和 29 年 (1954) 頃

干拓田での稲刈り

昭和 27 年 (1952) 頃

脱穀の作業

ロビー展

第21回写真展
なつかしの街角・思い出の一枚

令和4年11月1日～令和5年8月31日

平成14年度に実施した特別展「おとぎ電車が走った頃 - 昭和30年代の暮らしと風景 -」の開催にともない、同展の対象である昭和20年代から50年代頃までの写真を市民から募集し、展示したところ大変好評を得た。こうした古写真は、地域のうつりかわりや暮らしぶりの変化を知ることが出来る貴重な歴史資料の一つといえる。平成15年度からは、さらに対象を拡大し、明治・大正・昭和の写真を募集し、提供を受けた写真は、当館の歴史資料として活用している。

本写真展では、新たに3人の方から提供を受けた写真と、前年度までに提供を受けたものと合わせて80点を展示した。

ロビー展

祭り調査報告2022 大幣神事

令和4年11月1日～令和5年4月30日

大幣神事は、梅雨時に蔓延する疫病・疫神を大幣に集め、それを宇治川に投げ込むことで自分たちの生活圏の外に払おうとする疫神送りの祭礼で、毎年6月8日に行われる。現在は県神社の神主のもと、旧久世郡宇治郷(宇治川左岸)の有志で組織される「大幣座」によって行われている。

本パネル展では、市内で行われている祭礼の調査報告としてこの大幣神事を取り上げ、祭礼の写真24点に解説を付して展示した。なお、本展は本年度の博物館実習生が祭礼の写真撮影、選定、名前付け、パネル化、展示作業において関わり、実習の成果としている。



教育・普及事業

■特別展記念講演会

回数	日時・会場	演題	講師	参加者数
第36回	令和4年9月18日 14:00 宇治市生涯学習 センター	宇治の地形と暮らし	京都府立京都学・歴彩館 館長 金田章裕氏	58

■歴史講座

回数	日時・会場	演題	講師	参加者数
第97回	令和4年11月4日 10:00 宇治市中央公民館	近世・近代の宇治にくらした 人びとと生業	宇治市博物館管理課 職員 藤岡琢矢	16
第98回	令和5年2月22日 10:00 宇治市中央公民館	江戸時代宇治川流域の漁労を めぐってー御用、運上、釣ー	宇治市博物館管理課 職員 坪内淳仁	25

■その他の普及事業

日時・会場	演題	講師	参加者数
令和5年3月5日 10:00・13:30 宇治市中央公民館	勾玉をつくろう！	宇治市歴史まちづくり推進課 職員 岡紗佑里 久後千穂 宇治市博物館管理課 職員 大塚朋世 藤岡琢矢	16

■京都文教大学サテライトキャンパス宇治橋通り展示

テーマ	期間
サテキャンからはじまる宇治の碑巡り (主催：一般財団法人宇治市文化財愛護協会 協力：当館)	令和4年11月30日～12月11日

■その他の出前展示

会場	テーマ	期間
東宇治図書館	写真展 なつかしの街角 思い出の一枚	令和4年11月1日～11月30日

■施設見学・出前授業

学校行事としての施設見学を受け入れるほか、平成23年度より職員が当館所蔵の資料を持参して市内小学校に出向き、歴史資料を活用した出前授業を行っている。授業テーマは、小学生の学習課程にあわせ、むかしのお茶づくり（対象：3・4年生）、巨椋池の漁業と干拓（対象：4年生）、くらしの道具ー今と昔ー（対象：3年生）がある。令和4年度は、小学生に対し、施設見学で4校9クラス、出前授業でのべ13校37クラスに実施した。

テーマ		実施日	学校名	学年	クラス数
施設見学		令和4年4月22日	神明小学校	3	3
		令和4年10月20日	菟道第二小学校	4	3
		令和4年11月18日	菟道小学校	4	2
		令和5年1月26日	笠取第二小学校	4	1
出前授業	むかしのお茶づくり	令和4年6月22日	御蔵山小学校	3	4
	巨椋池の漁業と干拓	令和4年10月28日	南部小学校	4	2
		令和4年11月1日	御蔵山小学校	4	3
		令和4年11月17日	小倉小学校	4	4
		令和4年11月24日	木幡小学校	4	4
	くらしの道具 ー今と昔ー	令和5年1月20日	御蔵山小学校	3	4
		令和5年1月31日	小倉小学校	3	3
		令和5年2月2日	伊勢田小学校	3	2
		令和5年2月3日	宇治小学校	3	4
		令和5年2月7日	南小倉小学校	3	1
		令和5年2月10日	平盛小学校	3	1
		令和5年2月15日	菟道第二小学校	3	3
		令和5年2月28日	岡屋小学校	3	2

○上記以外の学校の施設見学

令和4年5月14日 立命館宇治高等学校2年地理Bフィールドワーク 2人

■博物館実習

当館では、博物館法第5条に基づく学芸員資格取得課程を設置する大学からの依頼により、実習生の受け入れを行っている。受け入れに当たっては、体制・施設面の制約から、下記の条件を課している。

- 1) 対象 市内在住もしくは帰省先を有する学生。ただし、周辺に類似施設を有する市町村が少ないため当面の間、周辺市町村に在住もしくは帰省先を有する学生についても、可能な範囲で受け入れるものとする。
- 2) 人数 各大学3名以内とする。
- 3) 日数ならびに期日 日数は4日間、期日については当館が指示する。
- 4) その他 大学の発行する学術雑誌など刊行物(日本史・日本文学・地理学・民俗学など広く日本文化に関わる内容を含むもの)を寄贈すること。

令和4年度受入校(順不同)

奈良大学1・滋賀県立大学1・京都女子大学2・筑波大学1・同志社女子大学1・佛教大学1・龍谷大学1・立命館大学1 (合計9人)

出版事業

特別展図録	山地、平野、川とともに池 —宇治のくらしと空間—	令和4年9月17日発行	A4・48頁
-------	-----------------------------	-------------	--------

〔執筆〕 藤岡琢矢(宇治市博物館管理課)

収蔵資料 調査報告書25	吉田初三郎関係資料 下	令和5年3月31日発行	B5・64頁
-----------------	-------------	-------------	--------

〔執筆〕 小嶋正亮 (元宇治市博物館管理課)



保存事業

■燻蒸

新規受入資料等の殺菌・殺虫・殺卵を目的に、被覆燻蒸法により24時間燻蒸を実施した。使用薬剤はエキヒュームS(酸化エチレン)である。

実施期間 令和4年10月7日～9日

■モニタリングトラップ調査

収蔵庫・特別収蔵庫内20か所において年間12回、原則として1か月単位でモニタリングトラップによる害虫調査を実施した。

■収蔵環境整備

モニタリングトラップ調査の結果報告をふまえ、収蔵庫・特別収蔵庫および隣接する前室・荷解室を中心に、清掃や資料点検を15回実施し、収蔵環境の維持に努めた。

所蔵資料の概要 (令和5年3月末現在)

■歴史資料 (歴史資料館管理)

分類	件数
歴史	1,457
古文書	39
行政	193
一枚刷り	38
写真	53
絵はがき	377
ポスター・チラシ・パンフレット	170
戦争	60
歴史	527
地理	168
絵図	71
地図	97
民俗	262
考古	4
美術	128
書籍	522
合計	2,541

指定・登録文化財

国登録有形民俗文化財	宇治茶の生産・販売用具	397点 (生産用具286点・販売用具111点)
京都府暫定登録文化財	宇治の製茶関連用具	348点
・宇治市指定文化財	宇治郷総絵図	1 舗
・宇治市指定文化財	宇治橋銅擬宝珠	1 口

このほか、当館の前身である市史編纂室から引き継いだ古文書などの写真版・フィルム、新聞・史料カード類、展覧会など事業にともなって撮影した写真・データ類を保管している。

左表の資料については、順次デジタル化をはかり、利用者の閲覧に提供している。なお、本年報より分類種別を左表のとおり改めた。

国登録有形民俗文化財「宇治茶の生産・販売用具」

登録年月日：令和4年3月23日

名称：宇治茶の生産・販売用具

員数：397点(生産用具286点・販売用具111点)

所有者：宇治市(宇治市歴史資料館 保管)

概要：宇治市の歴史、文化を語るうえで、宇治茶の存在は欠かすことができない。この地では、古くから茶の栽培から製茶、販売に至るまで一貫して行われてきた。大正から昭和前期にかけて、製茶工程の機械化が進んだが、高級茶の産地である宇治では繊細な作業が求められ、最後は人の手にゆだねるところが多く、これら用具類が大切に保管されてきた。

宇治市歴史資料館は、昭和59年(1984)の開館以来、宇治茶関係資料の収集に努めてきた。製茶に関する道具類の調査・研究成果については、収蔵資料調査報告書19「宇治茶の民具」で公開している。

生産用具は、茶の栽培をはじめ、茶摘み、蒸し、乾燥、撰別、出荷、保存に使用した用具類である。

なかでも茶摘み札は、摘み子が摘んだ茶葉の重さを計測するたびに受け取るもので、のちに精算して賃金が支払われるといった、実相を具体的にしめす資料である。販売用具としては、竿秤や茶銘の印判などがある。



■埋蔵文化財（歴史まちづくり推進課文化財保護係管理）

指定・登録文化財 6件

京都府指定文化財	二子山古墳出土品	一括
京都府指定文化財	白川金色院経塚遺物	61点
京都府暫定登録文化財	善法古墓出土品	一括
宇治市指定文化財	伊勢田塚陶棺	1基
宇治市指定文化財	隼上り瓦窯出土遺物	一括
宇治市指定文化財	瓦塚古墳出土遺物	一括

このほか、主な出土資料、文化財や発掘調査に関わる写真・フィルム・図面などを保管している。

受贈図書（敬称略・書名一部略）

■宮城県

東北大学大学院文学研究科美術史学講座 美術史学 43

■茨城県

筑波大学大学院人文社会ビジネス科学学術院 歴史人類 51

■栃木県

栃木県立博物館 研究紀要-人文-39/異界～あなたとふいにつながるせかい～/鑑真和上と下野薬師寺 天下三戒壇でつながる信仰の場

■千葉県

国立歴史民俗博物館 令和4年度版要覧/研究報告 233～237/REKIHAKU 特集 アートがひらく地域文化/REKIHAKU 特集「歴史の「匂い」」/REKIHAKU 特集 人工知能の現代史/中世武士団-地域に生きた武家の領主-/槻の木遺跡出土品/加耶-古代東アジアを生きた、ある王国の歴史-
市立市川歴史博物館 令和3年度館報
野田市 市史研究 32

■東京都

学習院大学史料館 紀要 28
葛飾区郷土と天文の博物館 東京低地に人が住み始めた頃-古墳時代前期のかつしかとその周辺-
東京大学史料編纂所 所報 57/研究紀要 32/画像史料解析センター通信 97～99
東京都江戸東京博物館 紀要 13
豊島区立郷土資料館 生活と文化32/豊島大博覧会～過去から学び、今日を生き、未来に希望～
府中市郷土の森博物館 紀要 35
吉村昭記念文学館 吉村昭「高熱隧道」-黒部の難工事を描く-/翻訳された YOSHIMURA 文学

■神奈川県

神奈川大学日本常民文化研究所 歴史と民俗 39/民具マンスリー649～660
寒川文書館 町史研究 34
平塚市博物館 年報 45/自然と文化 45/掘り起こされた平塚IV-姿をあらわす遺跡たち-

■福井県

美浜町教育委員会 佐柿国吉城ブックレット国吉城の章 1

■長野県

長野県立歴史館 研究紀要 28

■愛知県

瀬戸蔵ミュージアム 本業敷瓦-和製タイルの先駆-/白雲陶器-純白軽量なる新陶器-
徳川黎明会 金鯪叢書 49
名古屋市博物館 研究紀要 45/『本校ヨリノ通知綴り』抄・『B29 空襲日誌』全
南山大学人類学博物館 紀要41/明治大学博物館+南山大学人類学博物館 合同シンポジウム報告書

■三重県

皇學館大学研究開発推進センター 年報 8/紀要 8
四日市市立博物館 常設展 時空街道・GINGA PORT401 解説図録

■滋賀県

草津市立草津宿街道交流館 草津宿本陣歴史資料調査 調査報告書(上)/調査報告書(下)
滋賀県立安土城考古博物館 令和3年度年報/紀要 29/里帰り！日本最大の銅鐸-太古の響きを安土の地で-/伝教大師最澄と天台宗のあゆみ/戦国時代の近江・京都-六角氏だっすすごかった!!-/発

掘された近江Ⅱ-遺跡アラカルト-
滋賀県立大学学芸員課程 報告書 25
滋賀県立大学人間文化学部 人間文化 52~54
滋賀県立琵琶湖文化館 研究紀要 39
彦根城博物館 研究紀要 33/彦根藩の足軽-歩兵
たちの近世-/上田道三-彦根の歴史風景を描く-
守山市文化財保護課 近江国金森と金森長近-都
市計画と産業振興の名手-
野洲市歴史民俗博物館 研究紀要 26
栗東歴史民俗博物館 紀要 28

■京都府

宇治山宣会 山宣 28
黄檗山萬福寺文華殿 黄檗文華 141/黄檗山 聯額
集
鷹陵史学会 鷹陵史学 48
大谷大学博物館 仏法東帰-大仏開眼へのみち-
大山崎町歴史資料館 古絵図の魅力-地図で旅す
る大山崎-
表千家同門会 同門 609~620
表千家不審菴文庫 茶の湯研究 和比 13
亀岡市文化資料館 館報 13/令和 2 年度 (2020)
/形原松平展~譜代大名◆丹波亀山藩~/文化財と
過去・現在・未来
京都教育大学教育資料館 先生を目指した女性
たち-京都府女子師範学校の歩み-
京都国立博物館 学叢 44/社寺調査報告 31
京都市学校歴史博物館 年報 23・研究紀要 9/学
校資料の世界-学校資料ガイドブック-
京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保
護課 京都市文化財ブックス 35
京都市文化市民局元離宮二条城事務所 研究紀
要 1
京都女子大学宗教・文化研究所 研究紀要 36
京都女子大学博物館学芸員課程 博物館学年報
28
京都市歴史資料館 京都市歴史資料館がある場
所-御所の東の今と昔-/京歴展!
京都先端科学大学 2021 年度 亀岡祭報告書
京都大学総合博物館 年報令和 3 年度/収蔵資料
目録 9
京都府教育庁指導部文化財保護課 京都府埋蔵
文化財調査報告書令和 3 年度/京都府歴史の道調
査報告書 1/綴喜古墳群調査報告書
京都府埋蔵文化財調査研究センター 京都府埋
蔵文化財情報 143・144
京都部落問題研究資料センター 2021 年度 差
別の歴史を考える連続講座 講演録/通信 67~70
京都府立京都学・歴史館 紀要 6/令和 3 年度京
都府域の文化資源に関する共同研究会報告書(宇
治編)/京都を学ぶ[宇治編]-文化資源を発掘する
-
京都府立大学文学部歴史学科 フィールド調査

集報 8/文化遺産叢書 23~26
京都府立丹後郷土資料館 祈りのカタチ-丹後に
生きた人々の願い-/祈りのカタチ-丹後に生きた
人々の願い-【実施報告書】
京都文化博物館 朱雀 34
清水寺 成就院日記 7
高麗美術館 館報 122~124
国宝修理装演師連盟 令和 3 年度国宝修理装演
師連盟オンライン研修会
城陽市歴史民俗資料館 CONTINUE2-ゲームの書
籍と文化-/城陽の至宝-原始から近世まで-
世界人権問題研究センター 研究紀要 27/グロ
ープ 109~112
全日本煎茶道連盟 煎茶道 776~787
淡交社 淡交 945~957
知恩院史料編纂所 知恩院史料集 日鑑篇 35
同志社大学人文科学研究部 研究所報 57/人文研
ブレット 76~78
同志社大学博物館学芸員課程 博物館学年報 53
長岡京市教育委員会 歴史資料集成 2
南丹市立文化博物館 収蔵資料目録 9/園部垣内
古墳-発掘 50 年をふりかえる-/るり溪と南丹の
名所/街道-人々のくらしをつなぐ道-/國府克展
山の魅力に惹かれて
平等院 鳳翔学叢 18
佛教大学 歴史学部論集 13
本願寺史料研究所 所報 63・64
向日市文化資料館 記念シンポジウム「六人部暉
峰と明治期京都画壇」報告書/寿岳文章と向日庵
本の世界
八幡市教育委員会 埋蔵文化財発掘調査報告 69・
70
洛北史学会 洛北史学 24
立命館大学人文学会 立命館文学 677~681

■大阪府

池田市立歴史民俗資料館 屏風祭-池田の文化を
ひらく-
泉大津市立織編館 おほつ研究 14
泉佐野市立歴史館いずみさの ぜんこく縦断!
郷土玩具展/大阪の弥生文化 和泉と河内
和泉市久保惣記念美術館 玉石の美-人びとを魅
了した石の工芸-/ダイアログ かたちのちから
-西宮市大谷記念美術館所蔵品展-
茨木市立文化財資料館 館報 8/シンポジウム資
料集「銅鐸から弥生時代社会を見直す」
大阪城天守閣 紀要 46/徳川時代大坂城関係史料
集 22/“シンボル”が彩る戦国の世/豊臣大坂城
史
大阪市立住まいのミュージアム 研究紀要・館報
20/商都大坂の豪商・加島屋 あきない 町家 くら
し
大阪歴史博物館 年報令和 3 年度/近代のいんば

ん手-その意匠と時代背景

柏原市立歴史資料館 古文書調査報告書17/柏原の歴史1/聖徳太子の伝説と真実/史跡誕生100年-高井田横穴と松岳山古墳-

国立民族学博物館 ラテンアメリカの民衆芸術

吹田市立博物館 館報 22/神崎川展-川港・吹田のものがたり-/出口座と阪本一房-現代人形劇の継承と発展-

太子町立竹内街道歴史資料館 館報 24/近世山田村の暮らし-田中家文書より-

東大阪市立郷土博物館 戦乱の東大阪

枚方市教育委員会文化財課市史資料室 枚方市史年報 24

松原市・一般財団法人松原市文化情報振興事業団 江戸時代のお天気と農村生活

八尾市立歴史民俗資料館 館報(令和3年度)・研究紀要 33/考古資料からみた八尾の古代氏族-物部氏-/八尾の鉄道 開通ものがたり

■兵庫県

明石市立文化博物館 暮らしのうつりかわり展 おいしいごはんができるまで

黒川古文化研究所 古文化研究21/研究図録シリーズ 8

神戸市立博物館 研究紀要 37/館蔵品目録考古・歴史の部 37/よみがえる川崎美術館-川崎正蔵が守り伝えた美への招待-

園田学園女子大学近松研究所 紀要 31

豊岡市立歴史博物館 館報(2020年度)/館報(2021年度)

兵庫県立考古博物館 研究紀要 15/丹波焼誕生-はじまり謎を探る-/弥生集落転生-大中遺跡とその時代-

兵庫県立美術館 令和2年度年報/研究紀要 16

兵庫県立兵庫津ミュージアム 開館記念展ドキュメント 1868-ひょうごはじまりの時-

兵庫県立歴史博物館 館報令和2年度(2020)/塵芥 33/唱歌!西洋音楽がやって来た-明治の音楽と社会-/“ひょうご五国”歴史文化キャラバン

■奈良県

帝塚山大学考古学研究所 日本古代尼寺の考古学的研究

帝塚山大学附属博物館 館報 XVII/古瓦との出会いⅢ~百済の古瓦~

天理大学附属天理参考館 館報 35

奈良県立民俗博物館 第10回写真展「私がつらえた大和の民俗」

奈良女子大学史学会 寧楽史苑 68

奈良大学史学会 奈良史学 39

奈良大学博物館 小路遺跡と周辺の遺跡-古墳時代のムラと墓-/古写真のなかの奈良

奈良文化財研究所 研究報告 32/概要 2022/奈文

研論叢 3/第25回古代官衙・集落研究会報告書/七十年の軌跡 創立七十周年記念

■和歌山県

和歌山県立紀伊風土記の丘 年報 48 研究紀要 10/紀氏、大地を開く-宮井用水と耕地開発-

和歌山県立博物館 研究紀要 28/きのくにの大般若経-わざわいはらう経典-/濱口梧陵と廣八幡宮-法蔵寺・養源寺・安楽寺の文化財とともに-

和歌山市立博物館 表千家とわかやま-紀州藩における交流-

■岡山県

津山郷土博物館 年報令和3年度/紀要 34 津山松平藩町奉行日記 28/博学弁才無双・津山藩主松平康哉-学び続ける人々-

津山市 市史研究 7

■山口県

山口県文書館 研究紀要 49

■徳島県

徳島市立徳島城博物館 年報 30(令和3年度)/甲冑の美/ひな人形の世界 19/真言宗御室派の寺宝と四国・徳島/蜂須賀家の名宝 I-徳島藩ゆかりの美術工芸-/蜂須賀家の名宝 II-徳島藩をめぐる歴史世界-/阿波藍商の〈たからもの〉

■香川県

香川県立ミュージアム 調査研究報告 13/戦後デザイン運動の原点/風景が物語る瀬戸内の力-自然・歴史・人の共鳴-

■高知県

高知県立高知城歴史博物館 年報 6

高知県立歴史民俗資料館 年報 31/開館 30周年記念誌

■福岡県

田川市石炭・歴史博物館 館報 15(令和2年度)/ユネスコ「世界の記憶」登録10周年記念誌

■佐賀県

佐賀県文化・観光局文化係 愛娘への手紙-貢姫宛て鍋島直正書簡集-【本編】【附録篇】

佐賀県立佐賀城本丸歴史館 研究紀要 17/陸蒸気を海に通せ!

■大分県

大分県立歴史博物館 年報 2021/研究紀要 22

大分市歴史資料館 大分の人形浄瑠璃/源氏物語と大友吉統

利用状況

■特別展入館者数

展覧会名	会期（日数）	入館者数
山地、平野、川とともに池 —宇治のくらしと空間—	令和4年9月17日～11月27日(59日間)	719

■企画展入館者数

展覧会名	会期（日数）	入館者数
国登録有形民俗文化財登録記念 宇治茶の生産・販売用具	令和4年4月16日～6月19日(56日間) ※臨時開館 4月29日(祝)、5月3日～5日(祝)	1,243
戦争遺品展 戦時下のくらし	令和4年7月2日～9月4日(55日間)	1,050
ちょっと昔の街と暮らし なつかしの電化製品	令和4年12月10日～令和5年2月12日(50日間) ※臨時開館 1月9日(祝)	1,029
発掘ものがたり宇治・2023	令和5年2月25日～4月23日(49日間)	803

■レファレンス

R4年度 月	開館日数	件数	分類			方法			
			質問	調査	相談	来館	電話	メール	FAX, 郵便
4	26	7	2	0	5	3	4	0	0
5	26	23	9	2	12	7	13	3	0
6	26	14	8	0	6	7	3	4	0
7	26	8	1	0	7	1	6	1	0
8	25	15	3	0	12	6	6	3	0
9	25	6	1	0	5	1	5	0	0
10	26	16	4	0	12	9	5	2	0
11	24	11	3	0	8	3	3	5	0
12	23	14	9	1	4	7	5	2	0
1	25	17	5	1	11	5	9	3	0
2	22	11	2	0	9	1	6	4	0
3	26	21	16	0	5	11	7	3	0
合計	300	163	63	4	96	61	72	30	0

※開館日数には次の臨時開館日を含む。 令和4年4月29日、5月3日～5日、令和5年1月9日

■資料提供

資料貸出 6件 資料掲載 40件 資料撮影 2件

■調査・視察など

- 令和4年 4月22日 京都府立京都学・歴彩館 小倉地域の古文書調査
4月26日 NHK京都放送局 国登録有形民俗文化財登録記念企画展 取材
5月 6日 奈良文化財研究所 発掘品調査
(引き続き調査5月13日)
5月26日 滋賀県立大学学生 巨椋池干拓関連資料調査
6月15日 毎日放送記者 戦争関連雑誌資料調査
6月17日 京都府立京都学・歴彩館 小倉地域の古文書調査
8月 3日 京都新聞記者 昭和28年災害関連資料調査
9月 6日 大阪大学院生 古文書調査
(引き続き調査9月7日)
9月 7日 大阪大谷大学学生 古文書調査
9月29日 龍谷大学学生 発掘品調査
10月 6日 京都大学学生 発掘品調査
(引き続き調査10月13日、10月20日)
12月 8日 城陽市歴史民俗資料館 民具資料調査
- 令和5年 1月 6日 京都府文化芸術課 視察
3月15日 奈良文化財研究所 発掘品調査
(引き続き調査3月16日)

宇治市歴史資料館年報

令和4年度・2022

令和5年11月発行

編集・発行：宇治市歴史資料館

〒611-0023

京都府宇治市折居台一丁目1番地

TEL 0774-39-9260

FAX 0774-39-9261